平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月10日

上場会社名　フロイント産業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6312　URL　http://www.freund.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 伏島　巖
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 伏島　柳二郎　TEL 03-5292-0240

四半期報告書提出予定日　平成25年7月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	4,656	△1.5	562	13.8	581	1.9	309	△7.1
25年2月期第1四半期	4,728	45.2	494	270.0	570	273.0	332	329.9

(注)包括利益　26年2月期第1四半期　459百万円　(1.9%)　25年2月期第1四半期　450百万円　(199.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	35.84	―
25年2月期第1四半期	38.57	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	15,199	9,602	62.3
25年2月期	14,971	9,315	61.4

(参考) 自己資本　26年2月期第1四半期　9,473百万円　25年2月期　9,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	―	0.00	―	20.00	20.00
26年2月期	―				
26年2月期(予想)		0.00	―	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 2月期の連結業績予想(平成25年 3月 1日～平成26年 2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,300	7.2	860	△3.8	860	△13.5	460	24.3	53.35
通期	18,500	12.8	1,750	19.0	1,760	8.8	950	24.1	110.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期1Q	9,200,000 株	25年2月期	9,200,000 株
② 期末自己株式数	26年2月期1Q	577,620 株	25年2月期	577,620 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期1Q	8,622,380 株	25年2月期1Q	8,622,380 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 2
４．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8
５．補足情報 …… 9
受注及び販売の状況 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による金融緩和をはじめとした経済政策の期待感による円安や株高など、景気回復の兆しが見られるものの、長引く欧州の債務問題や新興国経済の減速などの影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーであります医薬業界は、承認審査の厳格化や技術革新の壁に直面し、画期的な新薬の創出が困難になりつつあることに加え、医療費抑制策の強化が進んでいることなどにより、新興国への市場移行やジェネリック医薬品の市場拡大が行われています。

こうした情勢のもと、当社グループは独創的な新製品の開発により、顧客ニーズを捉えた営業活動を展開するとともに、積極的に新分野への展開を図ってまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高46億56百万円（前年同期比1.5％減）、営業利益５億62百万円（同13.8％増）、経常利益５億81百万円（同1.9％増）、四半期純利益３億９百万円（同7.1％減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

・機械部門

機械部門においては、顧客都合による出荷延期の影響もあり、売上高は減少となるものの、高利益率案件の寄与により、営業利益は増加となりました。その結果、売上高は30億48百万円（同5.9％減）、営業利益は４億96百万円（同18.4％増）となりました。

・化成品部門

化成品部門においては、機能性添加剤及び栄養補助食品が引き続き好調に推移し、売上高、営業利益とも増加となりました。この結果、売上高は16億８百万円（同8.1％増）、営業利益は１億62百万円（同13.9％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ２億28百万円増加し、151億99百万円となりました。増減の主な内訳は、仕掛品が3億98百万円減少したものの、現金及び預金の増加4億65百万円、基幹システムの入替による無形固定資産の増加１億72百万円があったためであります。

また、当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ58百万円減少し、55億97百万円となりました。

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ２億87百万円増加し、96億２百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成26年２月期の業績予想につきましては、概ね予想どおり推移しており、本資料の公表時点において、平成25年４月10日の決算短信で発表しました第２四半期連結累計期間及び通期業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成25年３月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,617,368	4,082,549
受取手形及び売掛金	4,764,656	4,460,987
商品及び製品	210,802	268,341
仕掛品	1,497,497	1,099,363
原材料及び貯蔵品	394,182	557,955
繰延税金資産	285,351	291,797
前払費用	114,663	101,752
その他	227,221	248,081
貸倒引当金	△26,839	△29,155
流動資産合計	11,084,903	11,081,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	969,595	975,576
土地	1,324,424	1,325,807
その他（純額）	616,168	673,775
有形固定資産合計	2,910,188	2,975,158
無形固定資産	29,749	201,826
投資その他の資産		
繰延税金資産	140,053	140,527
その他	818,524	813,006
貸倒引当金	△12,319	△12,319
投資その他の資産合計	946,258	941,215
固定資産合計	3,886,197	4,118,199
資産合計	14,971,100	15,199,875
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,478,182	2,381,179
未払法人税等	464,890	278,850
前受金	1,279,621	1,091,028
賞与引当金	234,156	360,631
役員賞与引当金	86,000	28,500
その他	472,923	656,330
流動負債合計	5,015,774	4,796,521
固定負債		
退職給付引当金	168,860	172,396
負ののれん	34,451	32,502
資産除去債務	27,396	27,504
その他	409,356	568,569
固定負債合計	640,063	800,973
負債合計	5,655,838	5,597,494

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,282,890	1,282,890
利益剰余金	7,720,198	7,856,798
自己株式	△201,146	△201,146
株主資本合計	9,837,542	9,974,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,365	17,978
為替換算調整勘定	△654,152	△518,889
その他の包括利益累計額合計	△639,786	△500,910
少数株主持分	117,506	129,149
純資産合計	9,315,262	9,602,380
負債純資産合計	14,971,100	15,199,875

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）
売上高	4,728,509	4,656,831
売上原価	3,350,143	3,107,223
売上総利益	1,378,365	1,549,608
販売費及び一般管理費	884,268	987,123
営業利益	494,096	562,485
営業外収益		
受取利息	581	307
受取技術料	3,368	1,676
保険解約返戻金	69,867	－
負ののれん償却額	1,948	1,948
為替差益	－	13,999
その他	4,068	4,463
営業外収益合計	79,834	22,394
営業外費用		
支払利息	514	1,216
為替差損	1,926	－
その他	944	2,043
営業外費用合計	3,386	3,259
経常利益	570,545	581,619
特別利益		
固定資産売却益	77	1,756
特別利益合計	77	1,756
特別損失		
投資有価証券評価損	996	－
固定資産除却損	－	43
特別損失合計	996	43
税金等調整前四半期純利益	569,625	583,332
法人税等	227,935	272,948
少数株主損益調整前四半期純利益	341,689	310,384
少数株主利益	9,124	1,337
四半期純利益	332,565	309,047

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	341,689	310,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△554	3,612
為替換算調整勘定	109,731	145,569
その他の包括利益合計	109,177	149,181
四半期包括利益	450,867	459,566
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	433,757	447,922
少数株主に係る四半期包括利益	17,109	11,643

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間(自平成24年３月１日 至平成24年５月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	機械部門（千円）	化成品部門（千円）	計（千円）	調整額（千円）（注1）	四半期連結損益計算書計上額（千円）（注2）
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,240,641	1,487,868	4,728,509	－	4,728,509
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	3,240,641	1,487,868	4,728,509	－	4,728,509
セグメント利益	419,473	142,875	562,348	△68,252	494,096

注１ (1) 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△68,252千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

日本(千円)	北米(千円)	欧州(千円)	その他(千円)	計(千円)
3,455,720	288,344	253,952	730,491	4,728,509

(注) １．売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

２．本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) 北米 ……米国、カナダ

(2) 欧州 ……フランス、英国等

(3) その他……中南米、アジア等

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自平成25年３月１日　至平成25年５月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	機械部門（千円）	化成品部門（千円）	計（千円）	調整額（千円）（注1）	四半期連結損益計算書計上額（千円）（注2）
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,048,680	1,608,151	4,656,831	－	4,656,831
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	3,048,680	1,608,151	4,656,831	－	4,656,831
セグメント利益	496,861	162,804	659,665	△97,180	562,485

注１　(1)　調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△97,180千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2)　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

日本(千円)	北米(千円)	欧州(千円)	その他(千円)	計(千円)
3,991,311	275,741	309,931	79,846	4,656,831

(注) １．売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

２．本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) 北米　……米国、カナダ

(2) 欧州　……フランス、英国等

(3) その他……中南米、アジア等

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。

５．補足情報

●受注及び販売の状況

（１）受注高

（単位：千円）

セグメントの名称	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	2,699,558	131.0	3,026,676	112.1
化成品部門	660,227	189.6	497,883	75.4
合計	3,359,785	139.5	3,524,560	104.9

（注）１．化成品部門のうち医薬品添加剤と食品品質保持剤は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。

２．金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

３．上記の金額には消費税等は含まれておりません。

（２）受注残高

（単位：千円）

セグメントの名称	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	5,260,683	100.8	5,440,014	103.4
化成品部門	449,018	225.4	485,559	108.1
合計	5,709,701	105.4	5,925,573	103.8

（注）１．化成品部門のうち医薬品添加剤と食品品質保持剤は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。

２．金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

３．上記の金額には消費税等は含まれておりません。

（３）販売実績

（単位：千円）

セグメントの名称	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	3,240,641	68.5	3,048,680	65.5
化成品部門	1,487,868	31.5	1,608,151	34.5
合計	4,728,509	100.0	4,656,831	100.0

（注）１．金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

２．上記の金額には消費税等は含まれておりません。